

令和 5 年度

第5次総合振興計画事務事業評価シート(様式1)

提出日	R5.8.14
担当 課名	にぎわい創出課
担当 グループ名	地域振興グループ
担当 記入者名	

1 事業概要										
(1)事業名	仙元山周辺花のまちづくり事業費		(2)事業種別 (新規・継続)	継続	(3)事業性格 (政策・一般)	政策事業				
(4)第5次総振での位置づけ			(5)予算・財源等の別							
①基本目標	活力ある産業のまち(産業の振興)		①会計区分	一般会計						
②大項目	観光		②財源区分	町単独						
③中項目			③予算科目	款	項	目				
④施策			④予算事業名	仙元山周辺花のまちづくり事業費						
⑤施策コード	6.4.0.0	掲載ページ	105	ページ						
(6)実施根拠			(7)総合戦略							
①事務分類(自治・受託)	自治事務		①総合戦略 (該当事業名)	無						
②根拠法令										
③事業期間	開始	H30	年		月から	終了	R5	年	3	月まで

2 事業の目的・対象及び内容				
(1)目的(何のたために行うか)			(3)手段(内容・どのような取り組みか)	
花卉を活用した誘客			<ul style="list-style-type: none"> ・見晴らしの丘公園隣接地に桜や山モミジを植樹する。 ・地元ボランティアの協力のもと、埼玉伝統工芸会館隣接農地に花卉を植栽し、開花時期に合わせてイベントを開催する。 	
(2)対象(誰に対して、何に対して行うか)			(4)成果イメージ(どのような状態になることを目指すか)	
<ul style="list-style-type: none"> ・観光客(国内外) ・町民 			来訪者を増加させることが農業や商工業の発展に繋がるとともに町への移住のきっかけにもなることから、町の活性化が期待できる。	
対象数	入込観光客数	単位	人	

(5)事業を取り巻く環境(社会環境、町民ニーズ等)、団体、議会等からの要望など				
点在している観光資源を結ぶ魅力ある観光ルートの整備				

(6)SDGsへの貢献				
				

3 事業のコスト(実績・予算・決算) (単位:千円)

項目	(1)事業(内容)名称					
	仙元山周辺花のまちづくり事業費					
	決算・予算年度	R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度決算	R5年度予算
(2)事業費内訳	委託料	826	829	829	827	55
	役務費	0	0	0	0	200
		0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	直接事業費合計	826	829	829	827	255
(3)財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他特定財源	100	0	0	0	0
	一般財源	726	829	829	827	255
		合計	826	829	829	827
(4)補助金名	まちづくり寄附金					
(5)人件費						
	投入職員数	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
	年間人件費	1,543	1,528	1,526	1,508	770
(6)総事業費	2,369	2,357	2,355	2,335	1,025	
	サービス量(人)	762,529	383,563	494,799	699,362	720,000
	サービス単価	3.1	6.1	4.8	3.3	1.4
	(単位)	円/入込観光客1人当たり				

4 指標の検証(活動指標・成果指標)		仙元山周辺花のまちづくり事業費				
指標名		単位	R3年度決算	R4年度決算	R5年度予算積算	
(1) 活動指標(実施した事業の量:回数、延長、面積等)						
指標名		目標値				
		実績値				
		達成率				
		目標値				
		実績値				
		達成率				
(2) 成果指標(実施した結果として得られた成果の量と達成度:人数、世帯数、件数、団体数、コスト指標等)						
指標名	入込観光客数(総振目標指標p106) R7年度目標値 780千人/年	目標値	千人	780	780	780
		実績値	千人	495	699	
		達成率	%	63.5	89.6	
	観光案内所来訪者数	目標値	人	20,000	20,000	20,000
		実績値	人	20,296	23,666	
		達成率	%	101.5	118.3	
(3) その他指標に現れない成果						
5 事業評価						
(1) 項目別評価						
評価項目		評価	評価理由	評価した理由を選択してください。		
必要性	事業の必要性	1 1 必要性は高い 2 どちらともいえない 3 必要性が低い	2	1 事業の実施が関係法令等で定められている 2 住民や団体など外部から要望・要請が多い事業である 3 その他()		
妥当性	実施主体の妥当性	2 1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	2	1 事業の主体が関係法令等で定められている 2 民間では事業を行っておらず、行政が主体となるべき事業である 3 その他()		
	手段の妥当性	1 1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業を行うのに民間活力(企業、NPO、ボランティアなど)を活用している 2 他に有効な代替手段が見当たらない 3 その他()		
効率性	コスト効率性 人員の効率性	2 1 効率的である 2 どちらともいえない 3 効率性が低い	2	1 サービス単価は減少している 2 サービス単価を維持している 3 その他()		
公平性	受益者の偏り	2 1 偏りはない 2 どちらともいえない 3 偏りがある	2	1 公平に分配されている 2 おおむね公平に分配されている 3 その他()		
有効性	成果の向上	2 1 成果が上がっている 2 どちらともいえない 3 成果が下がっている	2	1 成果指標は、目標値より実績値が上回っている 2 成果指標は、前年度より向上している 3 その他()		
進捗度	事業の進捗	1 1 順調に進んでいる 2 概ね順調である 3 あまり順調に進んでいない	1	1 年度内に予定した事業は完了した 2 年度内に予定した事業の8割以上は完了した 3 その他()		
(2) 総合評価(上記結果を踏まえて、問題点や課題を記載してください。)						
・見晴らしの丘公園での植樹については、令和4年度で5年計画が終了した。道の駅おがわまち隣接地での花卉植栽は、令和6年度は継続し、道の駅再整備完了後の令和7年度は、新たな仕組みで取り組めるよう検討する必要がある。						
6 事業の方向性の判断		1 拡充 2 現状維持 3 縮小・統廃合				
評価主体	(1) 一次評価 (担当課長)	(2) 二次評価 (政策推進課長)	(3) 最終評価 (町長)			
評価	3					
説明	民間企業の経営手法を活用した取り組みを推進する。					